

# かがく実験で 未来のノーベルかがく賞!

1回ずつの申込

今と未来をつなぐ かがく実験をやってみよう!

① 8月4日(金) 9:30~11:00

エネルギーを作りだす電池四兄弟(太陽・二次・燃料・熱電)

今後の電池として使われる太陽電池、二次電池、燃料電池、熱電電池の新電池四兄弟について、触って使って発電して楽しめます。

講師: 津久井茂樹先生(大阪府立大学工学研究科)



羅臼のシャチ

② 8月4日(金) 14:00~15:30

海中ロボットが見守る海の健康

海洋生態系の健全度を調べるために、海中ロボットによる海棲哺乳類のモニタリングを目指しています。シャチやマッコウクジラなど海中音響観測実験の結果を紹介するとともに、ミニ水中グライダーの作り方を教えます。

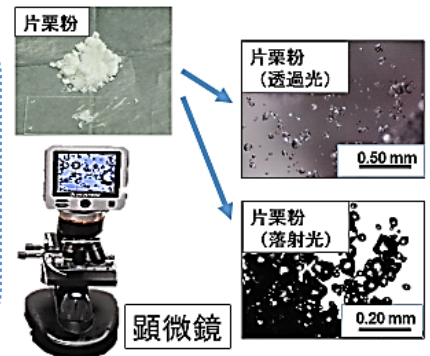
講師: 有馬正和先生(大阪府立大学工学研究科)

③ 8月5日(土) 9:30~11:00

顕微鏡で見るミクロの世界—色彩と結晶—

身近にある粉末や溶液を顕微鏡で観察し、水の蒸発による形態の変化等について観察します。白色粉末は実は透明で、光が乱反射していますが、一方なぜ鮮やかな色を示す物質があるのか、観察、調査してみます。

講師: 成澤雅紀先生(大阪府立大学工学研究科)



超電導リニア新幹線

④ 8月5日(土) 14:00~15:30

リニアの世界・超伝導<sup>どう</sup>・磁石の不思議

リニア新幹線の「かなめ」であるリニアモーターの原理と超伝導について実験します。どちらも磁石と深い関係があります。磁石って不思議ですね。

講師: 野口悟先生(大阪府立大学理学系研究科)

- 《対象》 小学4年生~中学生(市内在住の人を優先)
- 《定員》 各回25人 ②のみ30人(応募多数の場合は抽選)
- 《参加費》 各回200円
- 《場所》 大阪狭山市立公民館 多目的室
- 《協力》 ポチ倶楽部研究所

申込締切 7月10日(月) 【必着】

申込要項・申込書は裏面へ